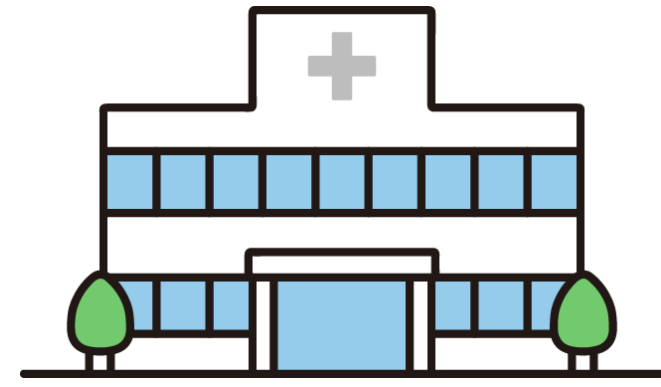


がんの治療費いくらかかる？

〈がんの診断を受け、相談に来られた場面〉



Aさん（30代女性）



先日、がんと診断を受けました。
身体のことだけでなく、これからのことやお金のことが心配で...
ここで、相談に乗ってもらえると聞きました。

ご相談いただきありがとうございます。
ここは「がん相談支援センター」といって、がんの治療のことや
仕事との両立、今後の生活のことなど相談に応じています。
今回は、どのようなご相談でしょうか？



相談員



そうなんです。今回、初めて知りました。
がんと診断されてからいろいろなことが不安になっていて、
これから先の治療や生活を考えないといけないと思いますが。

がんと聞くとさまざまな不安が浮かんでこられるかと思います。
今一番不安なことはどのようなことでしょうか？



お金のことが心配です。先生から治療に使うのは高いお薬に
なるかもしれないと聞いています。
あまり高額になると、治療を続けられるか不安で...

先生がおっしゃたようにがんの治療に使われる薬剤は高額なもの
も多くあります。しかし、皆さんに安心して治療を続けてもらう
ために医療費負担軽減の仕組みがあります。

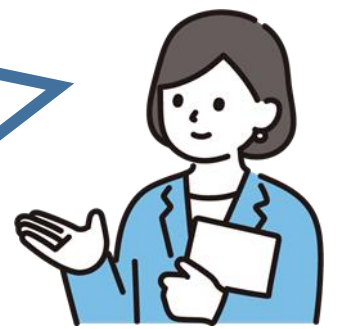
「高額療養費制度」について、ご説明します。



みんなに知ってほしい 高額療養費制度

例として

70歳未満で標準報酬月額28万～50万円の方が1ヶ月に100万円（3割負担）の医療費がかかった場合についてご説明します。



窓口での負担
30万円

医療給付費（公的医療保険負担）
70万円

高額
療養費

自己負担
限度額



自己負担
限度額

が最終的な自己負担

「自己負担限度額」は、患者さんの年齢と所得に応じて、1ヶ月あたりの額が決定します。限度額を求める計算式があります。

計算式に当てはめると…

8万100円 + (100万円 - 26万7000円) × 1% = 8万7430円
となり、最終的な自己負担額は、**8万7430円**となります。



自己負担額は、約8～9万円ほどになるということですね。
何十万もかかると思っていたので、少し安心しました。

そうですね。

自己負担は、限度額8万7430円を超えた分を高額療養費として、医療保険が負担することになります。

ただし、入院時の「食費」や「差額ベッド代」などの保険外の費用は自己負担になりますのでご注意ください。



最初にインターネットで調べたときは、もっと高額な治療の情報もあったのに、ホントに思ったよりはかからないんですね。

ふだんの買い物とはちょっとちがう 標準治療の話①

インターネットなどでがん治療の検索を行うと、高い効果を謳っている高額な治療を勧めるサイトがけっこうありますね。保険が効かない自由診療、自費での治療に関する相談が寄せられることがあります。興味がおありですか。



そうなんです。主治医からは標準治療が良いと勧められたんですが、これはさっきのお話だと医療費は8万円くらいですよ。でも、インターネットではもっと高額な治療の情報もありました。そっちの方ががんに効くんじゃないんですか。

まず、標準治療についてご説明しますね。

標準治療とは、科学的根拠に基づいた観点で、現在利用できる「最良の治療」であることが示され、多くの患者に行われることが推奨される治療のことをいいます。

ですから、標準治療というと「ごく普通の治療」で「特別な治療じゃない」といったイメージを抱く方がおられますが、実は現時点で一番良い治療ってことなんです。



そんなふうには思っていませんでした。でも、一番良い治療が私の場合は8万円くらいで済むのに、どうしてもっと高額な治療があるんですか。効果が高い方が、高額なんじゃないかって思ってしまいます。

ふだんの買い物とはちょっとちがう 標準治療の話②

ふだんの買い物なら高額な方が性能が良かったり、高品質だったりするので、そう思われるのもしかたないですね。

でも、自己負担は8万円くらいでも、実際には100万円かかる治療でしたよね。それだけ、日本の医療保険制度が優れていると言うことなんです。一方で、自費での高額な治療は、その効果がきちんと立証されていないから、まだ保険での治療が認められておらず、そのせいで高額なんです。



医療費って、ふだんの買い物とはちょっと違う視点で考える必要があるんですね。

そのとおりです。もちろん、まだ保険で認められていないけど、有望な治療方法については「治験」や「先進医療」と言ったかたちで患者さんに提供される場合もあります。患者さんの状態によっては、そうした治療を主治医が勧める場合もありますが、まずはしっかり「標準治療」を軸に考えていくことが大切です。がん相談支援センターでもまずは標準治療にしっかり臨まれることをお勧めしています。



勉強になりました。それに分からないことは相談して良いってことも分かったし。また困ったら相談に伺います。

またお気軽にご相談くださいね。お待ちしております。

